

## 実践『ペルソナ』通信 (No.100)

### 「財布」に関する調査 Side-*Be*

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、女子大学生の「財布」についてアンケート調査を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を研究する研究会です。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be*とは、写真観察を行い、実態を考察した調査レポートです。

#### 総括

今回の調査結果から、財布を選ぶ際最も重視する点がデザイン・形（89.5%）であり女子大学生ならではのニーズがわかりました。そしてほとんどの人がカラーは黒系、素材は革製品、形は二つ折り財布を使用している人が多いことがわかりました。

このことから、毎日持ち運ぶためコンパクトかつ洋服にも合わせやすい二つ折り、黒系の財布が人気なのではないかと考えられます。

#### 調査結果のポイント

##### (1) ブランド物の財布を所持している人が多い

ほとんどの人がブランド物の財布を所持していました。女子大生ということもあり周りの目を気にする上に、大学生になるとアルバイトをする人が増え金銭的に余裕があるため、ブランドの財布を持つ人が多いのではないかと考えられます。

##### (2) 最も多かった色は黒系

黒系の財布を所持している人が最も多く、シンプルなデザインのもが多くみられました。その中でも、黒に映えるゴールドアクセサリーが付いたものが多かったです。黒の財布は、デザインによって大人っぽくも可愛くもなるため、持ちやすいのではないかと考えられます。

##### (3) 二つ折りの財布を所持している人が多い

長財布よりも二つ折り財布を所持している人が多く、女子大生は比較的荷物が多いことから、場所を取らずコンパクトな点が、選ばれる理由なのではないかと考えられます。また、女子大生は荷物を最小限に減らしたいと考え、普段から小さいサイズのバッグを持ち歩い

ている人が多いことが考えられます。

#### (4)洋服の系統に合わせた財布のデザイン

ファッションのスタイルによって財布の系統が異なることが分かりました。カジュアルや綺麗な洋服の人はシンプルな財布、ガーリーな洋服の人は可愛い財布を所持している傾向にありました。

#### (5)最も多かった素材は革製品

財布は毎日持ち運び、長期にわたって使用されることが多いため、財布の使用年数が長い人ほど、しっかりとした素材の革製品を好むのではないかと考えられます。

#### (6)最も多かった開け口はかぶせ蓋タイプ

二つ折り財布の中には、チャックタイプやかぶせ蓋タイプなどいくつか種類がありますが、圧倒的にかぶせ蓋タイプが多いことが分かりました。かぶせ蓋タイプの他にも、がま口やファスナータイプのものが見られました。これらのタイプは財布の大きさによって様々であることがわかりました。

### 調査概要

- 調査対象：実践女子大生（全学年、全学部）
- 調査方法：スノーボールサンプリングによる対象者の写真提供
- 調査期間：2021年7月
- 調査場所：ウェブ

### 調査担当者

実践『ペルソナ』研究会 亀井菜・木下ちひろ・島根由衣・藤橋美香

### 写真

【黒系】





【茶系】



【赤系】



【白系】



【黄系】



### 【緑系】



### 【紫系】



### 調査後記

今回の調査を通じてキャッシュレス化が進む現代においても、財布の所持率は高く需要が高いことがわかりました。ブランド物の財布が多かったのは、アルバイトなどで金銭的に余裕のある女子大生ならではの結果でした。

そして対面授業とオンライン授業というハイブリット型の利点があり 258 人という多くの方に調査を協力して頂くことができました。今回の調査で学んだこと、反省点を生かし、これから様々な分野の調査・分析に挑戦し続けていきたいです。

改めて調査に協力していただいた方々に感謝申し上げます。